指針策定の趣旨　令和3年2月4日策定

予測が極めて難しい将来の社会変化に対応するための教育が求められています。
本指針は、現在進行している計画や施策を、より強く結びつけ、同じ方向性をもって取組みを進めていくために策定しています。

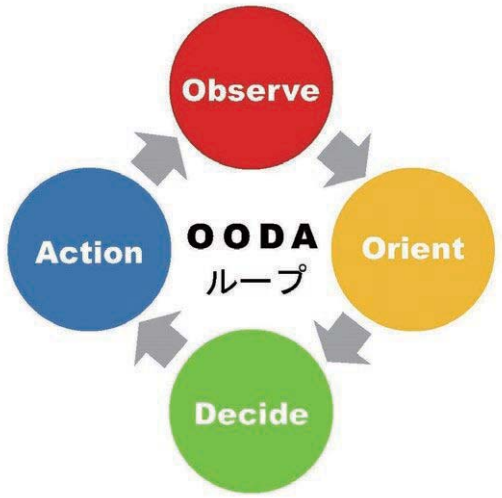
指針の性格及び他の計画との関係

・すべての市民を対象としています。
・松戸市総合計画や教育関連個別計画との整合を図っています。
・教育と福祉・医療などの分野との連携も視野に入れています。

施策の推進体制

○施策の進行管理

・指針に基づき、年度ごとの施策を「教育施策方針」として取りまとめます。
・点検・評価や社会情勢等も踏まえ、施策の追加・修正を行います。



○市長部局との連携

・福祉部局など、庁内関係部署との連携協力体制を築きます。

○情報の発信

・多様な主体と方向性を共有するため、積極的かつ効果的に広報します。

教育委員会
ホームページ

学びの松戸モデル

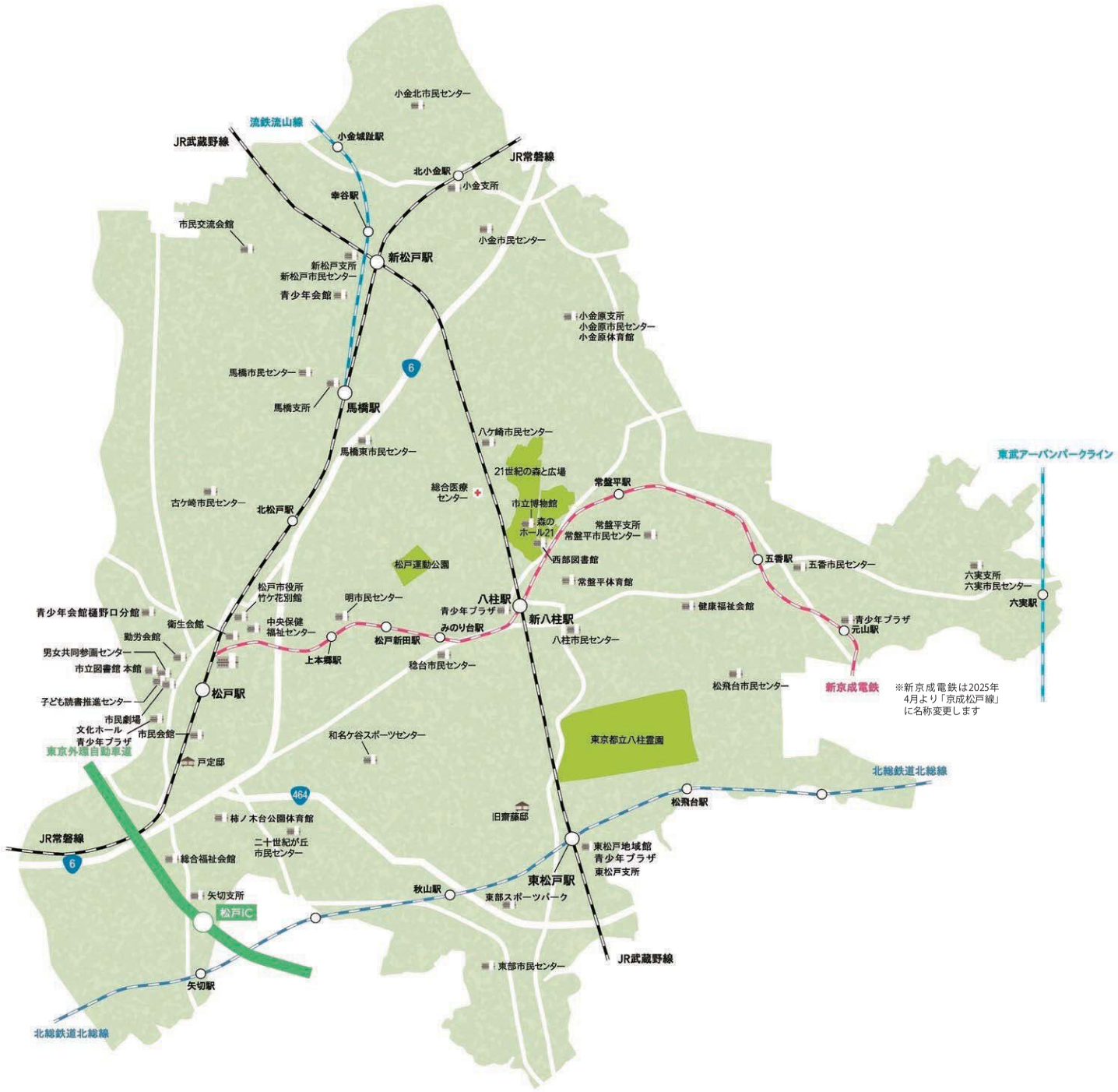
教育施策方針

教育施策ポスター

2030年に向けた松戸市教育委員会の指針

学びの松戸モデル

【概要版】



松戸市教育委員会

何を学ぶ 〈学ぶ内容・機会の充実〉

歴史・文化・伝統・芸術を学ぶ

国指定重要文化財「戸定邸」

市民の主体性

親のつながり 家庭教育学級

子どもたちに「生きる力」を

ことばの教育 言語活用科

基本理念

ことばを育み 人がつながる
学びの松戸
～文化と教養のまちづくり～

期待する姿

自立

誇り ＝＝ つながり

どこで学ぶ 〈学ぶ環境・システムの充実〉

学びたいときに学べる環境

市立博物館

市立図書館
写真：東松戸地域館（ひがまつテラス内）

松戸市民会館 プラネタリウム

子どもたちのための教育システム

松戸市独自の派遣人材

日本語指導支援スタッフ ICT支援員 学校図書館専門員
学習支援スタッフ 特別支援教育補助員 部活動指導員
イングリッシュ・サポーター 医療的ケア児への看護師・巡回指導員派遣 理科観察実験アシスタント

特性に応じた学び「特別支援学級」

魅力ある市立松戸高校

3つの柱「学力」「グローバル」「部活動」

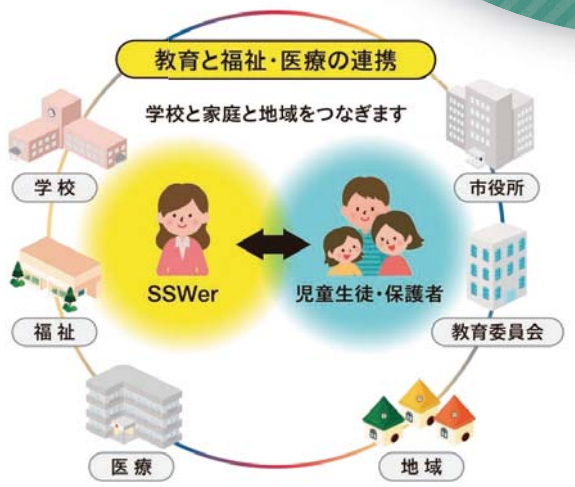
子どもたちのための教育環境

タブレットの活用と検証

どのように支える 〈学びの支援〉

子どもたちの学びを支える連携・協働

地域・家庭・学校の連携「コミュニティ・スクール」

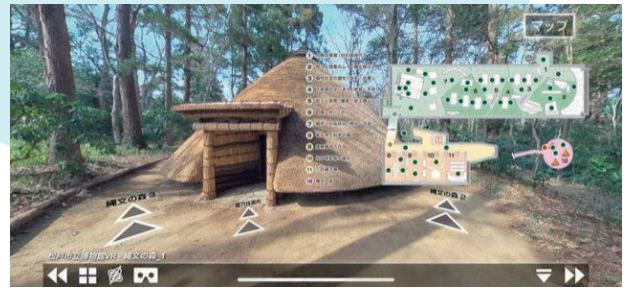


松戸市版SSW（スクールソーシャルワーク）事業

市民の自主的な学びを支える

公立夜間中学「みらい分校」

市立図書館 調べもの相談
写真：東松戸地域館



博物館 常設展示
360° VRツアー